

M J I I T 研修員歓迎会を開催

2月13日、生命環境系内海真生准教授の研究室にて、マレーシア日本国際工科院(MJIIT)の研修員である Mohad Naim Bin Abdul Halim(ナイム)さんと Norshakira Binti Shaariat(シャキラ)さんの歓迎会が開かれました。

ナイムさんとシャキラさんの2人は、今月5日から3月1日までの日程で、本学生命環境系と連携交流している MJIIT の「環境グリーン技術」コースの研修員として来学されました。内海真生准教授の指導の下、MJIIT の研修プログラムである日本の科学技術に関する研究マネジメントを、本学の学生達との交流を通して、実際の現場で研究者、教員がどのように学術研究を進めていくのかを実践していく予定です。

昼食の時間を利用して行われた歓迎会には、現在、内海研究室にて受け入れているアジア諸国からの留学生を含む学生の皆さん、生命環境エリア支援室のマレーシア連携サポートチームの職員ら17名が参加し、ラウンジでの鉄板パーティとなりました。

今回の歓迎会には、マレーシア日本国際工科院(MJIIT)の副院長であり東京農工大名誉教授の山本隆司教授にもご出席いただきました。山本隆司教授は挨拶の中で、「マレーシアと日本の連携交流は重要で、MJIIT では筑波大学生命環境系でのこの研修成果に期待するものは大きい。学生の皆さんも、ぜひマレーシアに足を運んでいただき、マレーシアの良さを肌で感じていただきたい」とお話ししてくださいました。

今回の研修受け入れを行っている内海真生准教授の研究室では、日々、実験室で使用する試薬管理システムはもとより、3.11 東日本大震災の経験から、研究に欠かせない精密機器から什器に至るまで細部にわたり、安全管理がされています。「そうした防災対策の技術も学んでもらえれば」と内海真生准教授が述べられたように、いつ起こるか予想のつかない災害に対して、備える技術も筑波大学で吸収してもらえればと思っています。

(記事 藤枝八千代)





MJIT からの研修員ナイムさんとシャキラさん



内海研の学生による鉄板焼きメニューを囲む歓迎会ランチ



MJIT 山本副院長、ナイムさん、シャキラさんと談笑するベトナムからの留学生 Luu さん